効率よく、記事検索をするために

新聞・雑誌記事データベース 「検索ガイドブック」

https://db.g-search.or.jp/

株式会社ジー・サーチ

■ 新聞・雑誌記事データベースのご利用方法

1. データベース検索画面

https://db.g-search.or.jp/



2. 認証画面

認証画面に「ユーザID」と「パス ワード」を入力してください。

クレカ会員の場合、ご登録メール アドレスが「ユーザID」となります。



3. データベース検索画面

検索目的に合った文字列(キー ワード)で検索します。キーワード は、「AND」「OR」「NOT」の演 算子と組み合わせて入力すること も出来ます。

※キーワード入力の詳細は7Pをご参考ください。

検索対象の期間は「日付」から 指定できます。また、「検索対象 紙誌」から、対象となる新聞名や 雑誌名を選ぶことができます。



4. 件数表示画面

検索キーワードにヒットした、記事 の件数が表示されます。

ヒット件数を絞り込みたい場合、 検索画面に戻り検索キーワード や条件の変更を試してください。 また、「表示媒体指定」から、新 聞や雑誌毎のヒット件数がわかり ます。



5. 一覧表示画面

記事タイトルの一覧が表示されます。タイトルの左にあるチェックボックスを選択すると、選択した記事の本文を一括表示できます。

PDFマークがある記事は、記事の 誌面掲載イメージを見ることがで きます。特に、図表が多い雑誌 記事を表示する際に便利です。

※記事によっては、著作権上の理由等 で本文を表示できない場合もあります。

6. 本文表示

選択した記事の本文が表示されます。

「件数表示画面」で、「ハイライト表示あり」を選択した場合は、検索に使用された文字列がハイライトされた状態で表示されます。





■ 表示サンプル

■ テキスト表示

パソコン授業のノウハウ教えます 大宮市立教育研究所 /埼玉 XXXX.XX.XX 東京地方版/埼玉 埼玉版 (全505字)

パソコンを使った授業のノウハウが、インターネットを通じてだれでも閲覧できる情報教育ネットワークを大宮市立教育研 究所が来月から開設する。

同市内の小・中学校六十校のほとんどがコンピューター教室を持ち、パソコンを使った授業が行われている。

季節の星空観測についてパソコンでシミュレーションしたり、生徒が研究発表の資料をパソコンで作ったりしている。しかし、ノウハウ不足から、十分に活用されていない学校もあるのが現状だという。

そこで、教育研究所ではパソコンを使った授業のノウハウをデータベース化して、だれでも利用できるようにしようと情報 教育ネットワークのソフトを構築した。授業の指導案や生徒に配るプリントなどを紹介しているほか、実際の授業風景を映し たビデオも見ることができる。また、パソコンの操作などで分からないことに回答する機能も盛り込まれている。

来月からの運用開始に向け先月、同研究所と市内の三小・中学校がオンラインで結ばれた。同研究所では「新しいデータを どんどん蓄積するためにも大宮だけでなく、広い地域の教師にも協力してもらいたい。授業情報をデータベース化するのは、 国内では初めてではないか」と話している。

朝日新聞社

※このサンプルは検索結果のイメージです。

■ 誌面イメージPDF表示





■ 検索キーワード指定のポイント

指定したキーワードは「文字列検索」で検索されます。「文字列検索」では、指定したキーワードと検索対象となる記事データ内の文字の並び(文字列)が一致したときにヒットします。

注意が必要なキーワード

- 漢字以外の文字(ひらがな・カタカナ・英数字・記号)は1文字では検索できません
- 全角英字は、大文字と小文字が区別されます

同一とみなされる文字について

- 半角カタカナと全角カタカナ
- 半角数字と全角数字
- 読点(、)とカンマ(,)
- 句点(。)とピリオド(.)
- 単一引用符の全角(')と半角(')
- 二重引用符の全角(")と半角(")
- 長音(-)、全角ハイフン(-)、半角ハイフン(-)、全角マイナス(-)、半角マイナス(-)

キーワードとして使えない文字

- 丸カッコ()
- 機種依存文字、環境依存文字

■ 演算子 (AND、OR、NOT)の使い方

「AND」「OR」「NOT」を演算子と言います。キーワードは演算子と組み合わせて入力することも出来ます。

- キーワードと演算子の間にはスペース(半角/全角どちらでも構いません)を入れて区切ります
- 演算子には「NOT」「AND」「OR」の順で強さがあり、強い演算子から先に検索されます
- 優先順位をつけたい場合、丸カッコ()を使って順番を指定することができます
- キーワード欄に入力できる長さは1,024文字までです。丸カッコ()や演算子の数に制限はありません

AND検索: ヒット対象を少なくする

条件Aと条件Bの両方に当てはまる記事を検索します。
「AND」を省略してキーワード間をスペースで区切る事でもAND検索できます。

【検索例】AIを活用したワークライフバランスの取組みを調べたい場合

ワークライフバランス AND AI

「ワークライフバランス」と「AI」それぞれが含まれた記事を 検索します。

OR検索:ヒット対象を増やす

条件Aと条件Bのどちらか、または両方に当てはまる記事を探します。 ヒット件数が少なく検索範囲を広げたい場合や、検索対象の名称などに略称や別称がある場合に利用します。

【検索例】人工知能に関する記事を探したい場合

人工知能 OR AI

「人工知能」または「AI」のいずれか、もしくは両方の文字列が含まれる記事を検索します。

NOT検索: ヒット対象を少なくする

条件Aに当てはまるが、条件Bに当てはまらない記事を検索します。 検索結果に交じってくる不要な記事(ノイズ)を減らす場合に利用します。

【検索例】機械部品としてのスイッチを調べたい場合

スイッチ NOT 任天堂

機械部品としてのスイッチに関する記事を調べ、任天堂のゲーム機「スイッチ」は除きたい場合。

■ 検索期間の入力について

掲載日をプルダウンメニューで選択、もしくは直接日付を入力します。両方とも指定した場合は直接入力が優先され、プルダウンメニューでの指定は無効になります。

プルダウンから選択

• 全期間:全期間が対象(ただし日付を入力した場合、その期間が優先されます)

• 最近1年分:検索日を含む過去1年間に発行された記事が対象

• 最近1ヶ月分:検索日を含む過去1ヶ月間に発行された記事が対象

• 最近1週間分:検索日を含む過去1週間に発行された記事が対象

直接入力

- 二つの入力ボックスのうち、左側が(検索対象)開始日付、右側が(検索対象)終了日付です。
- 西暦の日付を半角数字で入力します

入力例:

2016年6月15日 → 「20160615」と入力

2016年6月 → 「201606」と入力

2016年 → 「2016」と入力

開始日付だけを入力するとその日付以降に、終了日付だけを入力するとその日付以前に発行された記事を検索対象にします

■ 新聞記事データベース活用事例

2017年に話題を集めた棋士「藤井聡太さん」が、プロ棋士として活躍する以前の情報を集めたコラムをご紹介します。記事データベースを使った情報収集や引用などに、ご参考ください。

前人未踏の連勝記録、藤井棋士の強さの秘密はAIにあり?

プロ将棋界で30年間破られる事がなかった、前人未踏の29連勝(単独トップ)をはたし、さらには羽生名人も破った藤井聡太さん。現役中学生がプロ棋士になるだけなく、連勝記録も打ち立てる活躍に、これまで将棋に興味がなかった人も含め、話題に挙げる方も多いのではないでしょうか?

さて、一躍注目された藤井さん、プロ棋士となる小学生時代の活躍はご存知でしょうか? 過去の新聞記事からご紹介します!

●史上最年少プロデビュー

それでは簡単に、藤井君のスゴさから振り返ってみましょう。

先ずプロ棋士になる方法ですが、ルートは2種類あり、奨励会に入って四段に昇段、プロ入りというのが一般的です。しかし、四段になるには年2回の三段リーグ戦で1位か2位になる事が条件で、年間わずか4人という狭き門です。プロ入りする為に何年も挑戦している自分よりはるかに年齢や経験の多い先輩たちと真っ向勝負して勝ち取るしかない、一切の予断を許さない勝負の世界です。

その難関をわずか14歳2ヶ月(初参加)で勝ち抜き、プロ入りを果たしたというのですから、 藤井君の凄さがこれだけでお分かりいただけると思います。

ちなみに、藤井君が登場するまでの最年少記録は14歳7カ月でプロデビューを果たした、昭和の天才棋士、加藤一二三(九段)でした。そして、加藤(九段)が藤井君の公式戦プロ初対戦の相手でもありました。なんとも運命的です。

●デビュー前の藤井君を過去記事データベースで調べてみた!

では、デビュー以前の藤井君は、どんな活躍をしていたのでしょうか。過去の新聞記事を調べることができる「G-Searchデータベースサービス」の「新聞・雑誌記事横断検索」を使って、藤井君のこれまでを探っていきたいと思います!

●検索でヒットした一番古い記事は2009年!

藤井君の名前で記事データベースを検索すると、一番古い記事として、2009年4月22日の中日新聞の記事が見つかりました。記事によると「東山公園よい子の将棋大会」小学校低学年の部で優勝しているようです。

さらに、同年6月10日の中日新聞では「第八回倉敷王将戦県大会」で全国大会出場を決めた記事が見つかりました。この時は同門(ふみもと子供将棋教室)のM君(当時8歳)に負けて準優勝だったようです(藤井君はこのとき6歳)。記事による、と二十級から一年間で四級まで一気に昇級。

今は二級で「羽生(善治)名人を超えたい」と夢を語る (2009年6月10日:中日新聞なごや東版より引用)

その上達スピードの速さ、6歳で既にプロ棋士になる事を意識していることが垣間見え、驚かされます。その後、同門のM君と全国大会出場に向けて毎年しのぎを削っているのが記事からわかります。

取材テーマの基本情報 も、新聞記事や、人物 情報データベースの検 索で、正確なデータを 簡単に入手できます。

地方紙や、全国紙の地方版を収録しています。

地域に密着した記事を 掲載する、地方紙なら ではの情報が見つかり ます。

記事を時系列で見る事 で、活躍の推移がわか ります。

また、当時の関係者の コメントから、その時々 の様子を詳しく知ること ができます。

●小学三年生で「低学年の部」全国優勝を果たし、小学四年生で奨励会へ

そして、2011年8月12日の読売新聞の記事、「第10回全国小学生倉敷王将戦」では低学年の部で優勝、10位に終わった昨年の雪辱を果したという記事がヒットしました。 この時、藤井君は小学三年生(9歳)で、翌年2012年9月4日の読売新聞では、日本将棋連盟の奨励会に入会したことが記事になっています。

●小学3年の時点で、詰将棋では既にプロ棋士に知られる存在に

さらに、この記事では、谷川浩司(永世名人)らプロ棋士やアマ棋士ら24人が参加した「詰将棋解答選手権大会」で、谷川浩司(永世名人)の10位を上回る6位に入賞(小学生では最高順位)した事にもふれており、既に詰め将棋は50手以上まで読め、お母さんと会話中にも頭の中で詰め将棋を考えていて、会話の途中で突然「出来た」と声をだしたという驚きのエピソードも。

他の記事では、既にこの頃、愛知県に難解な詰め将棋を驚異的なスピードで解く"怪物少年"がいる事が、羽生善治棋聖らトッププロの間でも広まっていたそうです(2017年6月22日:産経新聞)。

●新新世代?AIを駆使する新若手棋士の登場

羽生善治(棋聖)がデビューした当時によく言われていたのが、コンピューターを駆使して将棋を研究する新世代の棋士という言われ方です。当時の記事によると、コンピュータに対して苦手意識もなくすんなりと活用した若手棋士らの勝率の高さは驚きをもって受け止められたようです。しかし今やコンピュータを使って棋譜をデータベース化し、分析・研究するのは当たり前となっています。

そういった中で、藤井君の強さの秘訣について面白い記事がヒットしたのでご紹介します。藤井君は奨励会三段のときから、気になる棋譜を今話題の「AI」を使って分析し、正確な形勢判断や最善手を探るなどして対局に生かしているそうです。終盤の強さは前から定評がありましたが、AI活用により序盤力の強さもパワーアップしているという事です。

13連勝目で敗れた若手棋士、千田翔太六段(23)も「藤井四段の指し手にはかなりの程度、AIの影響がみられる。その強さは、もともとの棋力の高さに加え、AIの有効活用にあるのではないか」と話している。

(2017年6月22日: 産経新聞記事より引用)

記事によると、AIの戦法の特徴として、王将を取られる恐怖心のないAIは守りを最小限に序盤から機先を制して攻めきる大胆で冷徹な戦法を躊躇なく繰り出してくるそうです。

佐藤天彦名人が人工知能「PONANZA(ポナンザ)」と対局し敗れたニュースは記憶にあたらしいです。その時AI「PONANZA(ポナンザ)」が打った序盤の手も将棋のセオリーから大きくはずれるものでした。

ここで、藤井君の強さについて不肖自分が素人ながら大胆仮説を恐縮ながら書かせていただきます! (長年将棋ファンの方、怒らないで聞いてくださいね…) それは「AIの得意とする戦法と、新人だからこその(いい意味での)怖いもの知らずとの相性の良さ」にあったのではないでしょうか。

フィギュアスケートの浅田真央さんがデビューした時も、なんの躊躇もなく小さい体でポンポンと ジャンプを成功させ観客を沸かせました。後に浅田真央さん自身も当時を振り返り、怖さを知らなかった的なコメントをされていました。

もちろん、藤井君の強さは長年の研鑽と才能によるものは疑いの余地もありませんが、この脅威の連勝記録の原動力の一端は、先にあげた恐怖心の無いAIの戦法と、新人だからこそ可能な、「守るものがない強さ」がいい感じにハマった結果ではないかと感じてしまうのです。

コンピュータやネットワークが生まれたときから身の回りにあったデジタルネイティブ世代の藤井君の活躍は、コンピュータ世代といわれた羽生善治(棋聖)の次をいくAIを駆使する新しい世代の登場を予感し、過去、羽生さん世代が登場した時と同様に今回も将棋界は少なからず変化を余儀なくされそうです。 (執筆: G-Search SAGAS編集部)

記事に掲載された写真 や掲載イメージがPDF で見れる!

2011年8月24日の中日新聞(なごや東版)の記事には、大会後に市役所を訪れて市長に優勝報告をした記事と、写真が掲載されています。カラー写真をPDF表示でき、幼いながらもしっかりと市長と対話する姿が見られます。



関連記事や情報を探し やすく、執筆内容に厚み をつけやすい!

複数の新聞・雑誌から 情報検索することで、思 わぬ関連情報を見つけ やすくなります。

また、関連情報を掘り下 げて調査することで、記 事に厚みをつけやすくな ります。

Facebook・Twitterでも情報を発信しています



Facebook

https://www.facebook.com/dbgsearch/



Twitter

https://twitter.com/gsearch_db

[お問合せ先]

株式会社 ジー・サーチ

E-Mail: gsh-gdb-help@cs.jp.fujitsu.com

TEL: 03-3570-7505

